



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社 True Data 上場取引所 東
 コード番号 4416 URL <https://www.truedata.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 米倉 裕之
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 上田 忠彦 (TEL) 03-6430-0721
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,323	16.9	50	20.8	56	36.9	40	706.1
2025年3月期第3四半期	1,132	△5.1	41	410.2	40	471.3	5	356.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	8.35	8.28
2025年3月期第3四半期	1.05	1.04

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	1,405	1,123	80.0
2025年3月期	1,362	1,080	79.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 1,123百万円 2025年3月期 1,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,830	17.7	60	23.8	64	31.8	45	242.8	9.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	4,841,200株	2025年3月期	4,833,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	-株	2025年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	4,839,514株	2025年3月期3Q	4,779,515株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、円安の影響等による物価高により実質所得が伸び悩み、足踏み状態ながらも各種政策の効果もあって雇用・所得環境が改善する中で緩やかな景気の回復がみられました。一方で、欧米における高い金利水準の継続、それに伴う日本との金利差による円安基調、中国における不動産市場および個人消費の停滞継続、ウクライナ問題の長期化や中東情勢のさらなる緊迫、米国の通商政策動向など海外の政治・経済の諸課題による影響も大きく、景気の先行きに対する不透明感が続きました。

当社は、全国に広がるドラッグストアやスーパーマーケット等の小売店における消費者購買ビッグデータとAI等テクノロジーを活用し、小売企業や消費財メーカーなど顧客企業の収益拡大に貢献するソリューションの提供を主力事業としております。当社の事業領域はビッグデータを用いた社会構造変革や企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）というメガトレンドの追い風を受け、中長期的な成長が見込まれております。当社においてもこのような追い風を受けつつ、小売企業や消費財メーカーの顧客企業の開拓・深耕が進み、成長トレンドが継続しております。

当第3四半期累計期間においては、主力サービスである「イーグルアイ」の契約社数を着実に積み上げたほか、前四半期に納品した大手小売向けリテールDXサービスやAIソリューションの垂直展開による業績貢献もあり、ストック型の収益基盤の強化が進みました。加えて、さらなる販路の拡大やサービスの水平展開を強気に推進するため、株式会社あらたと日用品・化粧品業界へのデータ活用ソリューション提供に向けた戦略的業務提携契約を締結したほか、三井物産グループの株式会社MBKデジタルが提供する広告ソリューション「POS Impact Ads」に、当社の広告用購買セグメントデータの連携を開始しました。さらに、事業の拡大に伴い、情報資産を適切に管理し、顧客企業が安心してサービスを利用できる体制を構築するため、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格「ISO/IEC 27001:2022+Amd 1:2024（JIS Q 27001:2025）」の認証を取得いたしました。一方で、中長期的なさらなる収益拡大を見据え、人材投資やAIソリューションの業務洗練化を優先して進めた結果、運営・稼働費等の先行費用が嵩み、利益の増加は限定的なものとなりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高1,323,687千円（前年同四半期比16.9%増）、営業利益50,333千円（前年同四半期比20.8%増）、経常利益は56,028千円（前年同四半期比36.9%増）、四半期純利益は40,392千円（前年同四半期比706.1%増）となりました。

なお、当社は、データマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ42,490千円増加し1,405,130千円となりました。流動資産は、売上代金の回収により売掛金が減少した一方、現金及び預金が増加し、1,175,204千円と前事業年度末に比べ32,932千円増加しました。固定資産は、ソフトウェアの減価償却が進んだものの、ソフトウェア開発及び出資金の払込により、229,925千円と前事業年度末に比べ9,557千円増加しました。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ512千円減少し281,329千円となりました。流動負債は、買掛金や未払金の減少により、277,482千円と前事業年度末に比べ538千円減少しました。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ43,002千円増加し1,123,801千円となりました。四半期純利益の計上により利益剰余金が40,392千円増加したほか、ストック・オプションの行使により資本金が1,305千円増加し、さらに資本剰余金も1,305千円増加いたしました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績を勘案し、2025年5月14日に公表した数値を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	859,557	935,389
売掛金	195,859	184,712
前払費用	67,335	35,264
その他	19,520	20,829
貸倒引当金	-	△990
流動資産合計	1,142,272	1,175,204
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備 (純額)	5,991	5,464
工具、器具及び備品 (純額)	20,628	24,119
有形固定資産合計	26,620	29,583
無形固定資産		
ソフトウェア	76,327	90,236
ソフトウェア仮勘定	40,418	3,000
その他	1,954	1,686
無形固定資産合計	118,700	94,922
投資その他の資産		
投資有価証券	7,485	7,485
出資金	25,000	55,443
繰延税金資産	27,257	22,057
その他	15,304	20,432
投資その他の資産合計	75,046	105,419
固定資産合計	220,368	229,925
資産合計	1,362,640	1,405,130

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,003	47,157
短期借入金	-	10,000
1年内返済予定の長期借入金	5,480	-
未払金	29,127	10,651
未払費用	13,596	23,411
未払法人税等	13,989	10,639
未払消費税等	16,530	25,806
契約負債	90,860	94,716
賞与引当金	22,702	13,320
その他	34,731	41,778
流動負債合計	278,021	277,482
固定負債		
資産除去債務	3,820	3,846
固定負債合計	3,820	3,846
負債合計	281,841	281,329
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,469	1,371,774
資本剰余金		
資本準備金	209,959	211,264
資本剰余金合計	209,959	211,264
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△499,629	△459,236
利益剰余金合計	△499,629	△459,236
株主資本合計	1,080,798	1,123,801
純資産合計	1,080,798	1,123,801
負債純資産合計	1,362,640	1,405,130

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	1,132,042	1,323,687
売上原価	473,880	569,480
売上総利益	658,161	754,206
販売費及び一般管理費	616,482	703,873
営業利益	41,678	50,333
営業外収益		
受取利息	88	865
受取保険金	-	7,890
受取補填金	-	1,440
為替差益	0	-
雑収入	1,097	1,011
営業外収益合計	1,185	11,207
営業外費用		
支払利息	63	8
投資事業組合運用損	-	2,056
為替差損	-	374
株式交付費償却	1,885	-
支払手数料	-	3,000
雑損失	-	72
営業外費用合計	1,948	5,511
経常利益	40,915	56,028
特別損失		
投資有価証券評価損	26,335	-
固定資産除却損	-	510
特別損失合計	26,335	510
税引前四半期純利益	14,580	55,518
法人税、住民税及び事業税	2,450	9,927
法人税等調整額	7,119	5,199
法人税等合計	9,569	15,126
四半期純利益	5,011	40,392

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、データマーケティング事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	32,089千円	48,819千円